

社協だより

令和3年8月号

No.328



令和2年度 事業報告・決算報告

「自分らしく過ごせるぬくもりと支え合いのまち別府」実現のための第2次別府市地域福祉活動計画及び別府市社会福祉協議会発展・強化計画は、計画の最終年となる3年目となりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、計画していた事業の中止や延期、縮小等の見直しを行ったため、地域福祉活動計画についても計画期間を含め、見直すこととしました。

また、コロナの影響で減収し、生活資金にお困りの方が急増したため、別府市と連携し、別府アリーナに相談窓口を開設し、生活福祉資金の貸付や生活困窮に関する相談を受けました。

このような中、新規事業としては、「コロナに負けるな別府っ子応援特別事業」を実施し、コロナの影響で活動や学習などに制限を受けている子供たちを対象に一人につき1万円の助成を実施しました。

また、認知症や知的・精神障がい等で判断能力が十分でない方々の権利擁護と成年後見制度の利用促進を図ることを目的に「別府市成年後見支援センター」を昨年12月に開設し、認知症や障がいのある方の相談体制の充実を図っているところです。

この一年は全国的に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、人の行動や生活様式が大きく変化し活動を制限されるなか、リモートでの講習会や会議等を実施するなど、withコロナを意識した事業実施をいたしました。



令和2年度総収入額 1億6,964万5,627円

会費・寄付金	7,216千円 (4.3%)
補助金	26,670千円 (15.7%)
受託金	99,696千円 (58.8%)
介護保険事業	6,035千円 (3.5%)
施設使用料	1,366千円 (0.8%)
共同募金	8,435千円 (5.0%)
その他	20,228千円 (11.9%)

令和2年度総支出額 1億5,734万9,411円

社協の管理運営その他の事業 29,993千円(19.1%)

- ・福祉機器の貸出
- ・広報啓発（社協だより等）
- ・職員研修・その他法人運営全般
- ・介護支援ボランティア事業
- ・共同募金事業等



安心・安全な地域づくり 44,068千円(28.0%)

- ・地区社協、各種団体への活動支援
- ・一人暮らし高齢者の安否確認
- ・ボランティア活動支援
- ・子どもへの支援事業
- ・福祉教育 ・災害支援等



生活支援・相談事業 48,436千円(30.8%)

- ・生活支援 ・認知症相談
- ・権利擁護事業 ・無料法律相談
- ・専門機関とのネットワークづくり



介護保険事業 4,393千円 (2.8%)

- ・居宅介護支援事業



施設管理運営 30,460千円 (19.3%)

- ・別府市社会福祉会館
- ・別府市北部コミュニティーセンターの運営



問題を解決していける **話** による仕組みづくり

地域で暮らしていく上で生じるさまざまな問題は複雑に重なり合っていて、「誰に相談したらいいかわからない」「解決の糸口さえ見つからない」ということもよくあります。社協では多様な相談・支援機能と地域のネットワークを活かして、暮らしや地域の困りごとについて総合的に対応します。

別府市社協が担うこと

自治会、民生委員・児童委員、福祉関係団体、専門職などの外部の相談機関との連携を強化することで、複合的な課題を抱える方が、どの相談窓口に行っても相談ができる仕組みづくりに取り組んでいます。また、生活困窮者の早期発見を図るとともに、一人ひとりの状況に合わせた包括的な支援体制の整備も進めています。



昔と違って近所の関わりが少なくなったけど、どんな地域活動があるんだろう？

お住まいの地域で様々なサロンや三世代交流イベント等が、公民館や集会所で実施されています。このような取り組みを支援して、地域の福祉力を強化することで、困ったときに地域の中で気軽に相談できる関係性づくりを進めています！



仕事を辞めて生活が苦しい、この先どうすればいいのだろう？

あなたの不安や悩みなどの相談を受け、一時的な資金の貸し付けや、就労するためにどうしたらよいかを一緒に考えていきます！



入場無料

要申込

お電話にてお申込み
☎0977-26-6070

笑って楽しい 市民講演会



講師
mottoひょうご
事務局長
栗木 剛氏

※感染防止対策としてどの会場も40名の定員となります

各2回講演（お近くの会場にご参加ください）

別府市認知症地域支援・ ケア向上推進事業

認知症×地域に元気を

「楽しくなくっちゃ講演会じゃない」をメインテーマに全国各地で講演会を開催。人権からボランティア、認知症、子どもの教育など様々な分野の講演会で活躍中！人の心をおしゃべりで、ほんわか耕す舌耕家（ゼッコウカ）です。初めて聞く方も知っておられる方もやみつきになること間違いなしの90分！こんな時期だからこそ楽しく学んで地域に元気を!!

9月9日(木)

開演:10:00~11:30
会場:朝日・大平山地区公民館

9月10日(金)

開演:10:00~11:30
会場:北部コミュニティーセンター(あすなる館)

別府市生活支援体制整備事業

地域での支えあい体制づくりに向けて

一向に収束の気配を見せない新型コロナウイルス感染症の影響は、一人ひとりの心の中に、これまでに経験したことのないような混乱と不安を感じさせます。しかし、コロナの影響が顕著になり始めてからすでに1年半、「早く地域での活動を再開したい」と皆さんが思っています。勇気を持って「新しい一歩」を踏み出すためのコツを、笑いっぱい栗木先生から学んでみませんか？

9月9日(木)

開演:14:00~15:30
会場:別府市多世代交流健康増進複合施設(おひさまパーク)

9月10日(金)

開演:14:00~15:30
会場:社会福祉会館

※新型コロナウイルス感染症の状況で中止する場合がございます。

上記のお問い合わせは地域福祉係へ

上記お問い合わせは☎26-6070 別府市社会福祉協議会まで

ご寄付ありがとうございました (6月1日から6月30日まで)



▼香典返し (敬称略)

～謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます～

- ・金一封 (亡長男 修) 南立石生目町
.....猪股 通安
- ・金一封 (亡夫 豊) 緑丘町.....若杉 雅美
- ・3万円 (亡母 江河須美子) 鉄輪東
.....勝本美穂子
- ・3万円 (亡夫 正二) 上原町.....栗田 加枝
- ・3万円 (亡母 淳子) 内竈.....橋本 重隆
- ・5万円 (亡父 幸男) 南立石生目町
.....荒金 敬

- ・3万円 (亡妻 順子) 北中.....金並 公明
- ・3万円 (亡父 豊) 緑丘町.....長野 力
- ・3万円 (亡夫 文由) 幸町.....山際 幸子
- ・3万円 (亡母 春子) 松原町.....友永 雄三
- ・3万円 (亡母 深田美智子) 内竈
.....高橋 志保

▼フードドライブ (敬称略)

防災備蓄用パン・お菓子・日用品他
九州地方整備局 別府港湾・空港整備事務所
他3名の方からご協力をいただきました

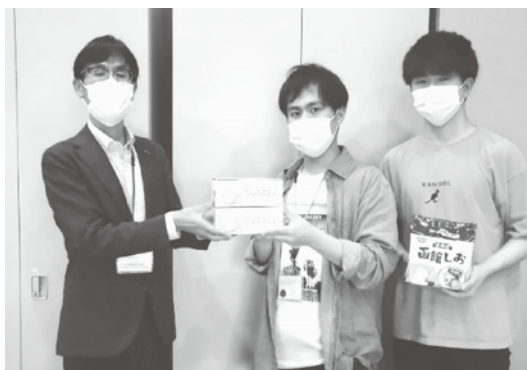
フードドライブ

生活に困っている方々への支援に活用してほしいと別府医療センター附属大分中央看護学校の学生より、インスタント麺やレトルト食品、マスクなどの物品をご寄付いただきました。他にもたくさんの方から毎日のように物品のご寄付をいただいております。

頂いた物品は、お持ちいただいた方のお気持ちを聞いた上で子ども食堂や福祉施設、また自立相談支援センターを通して各ご家庭へお渡ししています。みなさまのお気持ち本当にありがとうございます。



ありがとうございます
ございます。



今後とも活動へのご支援
ご協力をお願い申し上げます。

SNS始めました!



@340idsjv



@beppu.shakyo



友達追加、フォロー
お願いします!
行事のお知らせなどを
発信します。

認知症の症状別対応のヒント

脱水症、熱中症の予防

これからの時期は、熱中症のリスクが高まってきます。認知症の症状がある方は、「暑い」「のどが渴いた」と訴えない場合があるので、注意が必要です。



対応のヒント



●冷房

温度を高め(28～29℃)に設定し、冷気が直接体にあたらないよう風向きを調整してください。冷房を嫌がる方も多いですが、近年の暑さを考えると冷房を上手に使うことが大切です。

●水分の補給

のどが渇いていると訴えなくてもこまめにお茶を飲んでもらう、夏野菜やゼリーなど水分が多くとれる献立にするなど、工夫してみましょう。

地域に活気! 活動に元気! ～地区社協活動紹介～

鶴見地区社協 諸活動

犯罪のない社会の実現に向けた「社会を明るくする運動」強化月間(7月)にあわせた啓発活動として、3町(荘園・鶴見・扇山)がそれぞれの町内を出発してゴールを目指すパレードを行っています。

昨年に引き続き、コロナ禍で集団行動には制限があるため、パレード等を行うことが出来ませんが、立ち直ろうとする人に寄り添うことや、立ち直りを支援する人たちの活動を応援することにより、安心安全なまちづくりを目指しています。



前回啓発パレードに集まっている様子



赤い羽根共同募金は地区社協活動を支援しています



コロナ禍のボランティア活動 についての情報募集



新型コロナウイルスの感染拡大の中で、人と人との直接つながりを持つボランティア活動を行うことが困難になっています。これまでの「あつて、あつて、あつて、つなぐ」活動が制限されてしまったことに戸惑いながらも様々な工夫をしながら活動を続けている方がいらつしやいます。消毒・換温・マスクなどの感染防止対策はもちろん、活動人数の制限や活動時間の短縮、オンラインの活用などの密対策の徹底もしていることでしょう。

例えば、医療従事者や福祉従事者の方への応援メッセージの手紙を書いたりすることもボランティアのひとつだと思います。このようなコロナ禍でもどのように工夫して活動を続けているのか、コロナ禍でもできるボランティアの情報を教えてください。このような情報を紹介することで苦労されているボランティアの方への活動のヒントとなり、ボランティア活動や市民活動の「元気」につながれば幸いです。そんなみなさんの声を聞かせてください。

がんきましよう

※お寄せいただいた情報をつきましては承諾を得た上で紹介をさせていただきます。台がござります。(社協ホームページ内専用フォームから投稿できます)



8月行事予定

* 社会福祉会館・あすなろ館 11月分予約
受付開始 1日(日)～

* 法律相談 10日(火) 13:00～
社協会議室(社会福祉会館内)：要予約

* ちよいボラ養成講座 17日(火) 13:30～
あすなろ館：要申込

* 認知症サポーター養成講座
17日(火) 14:45～
あすなろ館：要申込

* 終活相談 19日(木) 13:00～
社協会議室(社会福祉会館内)：要予約

※上記日程は諸事情により、変更することがありますので、ご参加の際には事前にお問い合わせください。



温たまさん&だいふくんの 健康の知恵袋



—その34—

- (温) 毎日暑いけど、水分は摂れているかな？
(温) 喉が渴いたら飲むようにしているよ。
(温) 喉が渴いた時は、すでに脱水が始まっている証拠だよ。特に今はマスクをしていることが多いから、喉の渴きを感じにくくなるんだ。就寝の前後、スポーツの前後・途中、入浴の前後などに水分を摂ることが重要だよ。
(温) そうだね。この時期は熱中症にかかりやすく、健康のバランスを崩しがち。それだけでなく、脱水になることで、脳梗塞や心筋梗塞などの病気も発症しやすくなるよ。
(温) きちんと水分を摂らないと命に関わってくるんだね。
(温) 水分摂取は多くの方で不足気味で、1.2Lは飲み物から摂る必要があると言われてるよ。また、砂糖や塩分などが入っていると身体の吸収が遅くなるし、アルコールや多量のカフェインは逆におしこの量が増えてしまうから、麦茶やお茶を選ぶようにしてね。
(温) わかったよ、ジュースは大好きだけど、たまの楽しみ用にしよう。
(温) 日頃は水筒に水を入れて持ち歩こうかな。
(温) そうするといいね！さあ、暑い夏を元気に乗り切ろう！



夏本番!! 毎日、毎日暑い日が続いています。皆さま、体調お変わりありませんか？食欲はありますか？疲れが溜まっていないですか？良質の睡眠がとれていますか？もし、体調不良が続いていたら、「夏バテ」の状態です。暑さが続く、水分・ミネラル不足(=脱水症状)、食欲低下(=栄養不足)、自律神経の乱れで夏バテになります。こまめに水分補給をし、睡眠をしっかりととり、バランスの良い食事内容を心掛けて、「脱夏バテ」しましょう!!
* 今月の温たまさん&だいふくんの健康の知恵袋の水分補給の話を参考にしてくださいね。(あめ☆ぐみ)

べっぴん社協だより 第328号

編集&発行
社会福祉法人 別府市社会福祉協議会
別府市上田の湯町15番40号
TEL (0977)26-6070 FAX (0977)26-6620
<http://beppu-shakyo.or.jp/>

